



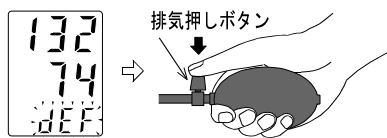
4. ゴム球を握り、すばやく加圧します。
予想される最高血圧値より 30～40mmHg 高い圧力まで加圧します。



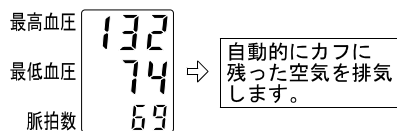
5. 加圧をやめたら、安静にします。
自動排気により圧力が徐々に下がりはじめ、 マークが点灯し測定を開始します。脈を検出すると  マークが脈と合わせて点滅します。



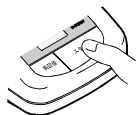
6. 測定が終了すると、“DEF” の表示が点灯します。
排気押しボタンを押し排気します。



7. 上から最高血圧、最低血圧、脈拍数を同時に表示します。



8. 電源を切るときは、スタートボタンを再度押してください。



(4) メモリデータの呼び出し方

前回値スイッチを押すと前回測定した最高血圧、最低血圧、脈拍数を表示します。



【使用上の注意】

- (1) 正確な値を測定するために
背筋を伸ばして姿勢よく座ってください。
カフの高さが心臓の高さと同じになるようにしてください。
リラックスして安静にしてください。
身体を動かしたり、おしゃべりをしないでください。
運動や入浴後は数十分してから測定してください。
- (2) カフの巻き方の注意
ピッタリ巻かないと測定できない場合があります。
衣類の上から巻くと測定誤差の原因になります。
- (3) 途中で測定を中止したい場合
もう一度スタートボタンを押すと止まります。
- (4) 本機は万が一電源を切り忘れても約1分後自動的に電源が切れるオートパワーオフ機能を備えております。
- (5) 表示部に電池不足マークが点灯した場合は、乾電池を4個同時に新しいものとお取替えください。

【作動・動作原理】

カフ圧力を最高血圧以上に加圧後、徐々に減圧すると、カフ内圧力に心拍に同期した脈動現象が現れます。この脈動の出始めは小さく、減圧に従い大きくなり、やがて最大振幅を示した後、再び小さくなる山型のパターンになります。オシロメトリック方式の血圧計は、この脈動分の振幅波形情報をマイクロコンピュータで解析して最高血圧及び最低血圧を決定しています。

【取扱上の注意】

- (1) 直射日光が長時間当たる場所では使用しないでください。
- (2) ほこり、塩分、イオウ分などを含んだ空気のない場所でご使用ください。
- (3) 傾斜、振動、衝撃などのない場所でご使用ください。
- (4) 携帯電話など電磁波を発生する機器を近づけないでください。誤動作する可能性があります。
- (5) 血圧測定の目的以外には、使用しないでください。分解や修理・改造を行わないでください。発火したり、故障や事故をおこすおそれがあります。
- (6) 他の医療用具や器具と接続しないでください。事故のおそれがあります。

【保守・点検に係る事項】

- (1) しばらく使用しなかったときには、使用前に必ず作動すること（電源が入る、加圧するなど）を確認してからご使用ください。
- (2) 汚れていたり濡れていないかを確認してください。汚れはぬるま湯か石けん水を含ませた布で拭いてください。シンナー、ベンジン等の溶剤を使用しないでください。

【製造業者の氏名又は名称及び住所等】

輸入業者名：株式会社エー・アンド・デイ

住所：東京都豊島区東池袋 3-23-14

お問い合わせ先：

株式会社エー・アンド・デイ 鴻巣工場 FE 部

住所：〒365-0027 埼玉県鴻巣市上谷 1771

電話：0120-514-016

製造業者名：全成電子（増城）有限公司

輸入先国：中国広東省